

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 18日  
住 所 川口市中青木3-10-3  
県内企業等の名称 株式会社ウサミモード  
代表者役職氏名 代表取締役 宇佐見一郎

株式会社ウサミモード はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「信用、信頼、義務、責任、信念、権利」に基づき行動し、顧客第一のもと社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器を導入して電気使用量を削減する。 また、ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:192,888kwh/年 ②コピー用紙使用量:18,000枚	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	社会貢献活動として、事業所周辺の美化活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動:3回/年・延べ9人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・延べ36人 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・延べ18人
経済	ワークライフバランスの推進のため、超過労働時間を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 平均超過労働時間:42時間/月	<2030年に向けた指標> 10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 20時間/月

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。